

## ヒダクチナガハバチ

*Nipponorhynchus bimaculatus*

兵庫県：Cランク

環境省：情報不足(DD)

### 種の概要

体長4.5～5.5mm程度。口吻は突出し、長さは1.5mm程度。体色は黒色で、脚は黒色と黄白色の斑状。♂の腹背板2～3節には黄紋がある。頭部に点刻なく、光沢がある。腹部第1背板は深く湾曲自然状態の良好な山地に生息し、成虫は早春に出現する。幼虫はネコノメソウ類の若い種子を食べる。



写真提供：内藤親彦

### 国内分布

本州

### 県内分布記録

宍粟市、新温泉町

### 選定理由

| 人為性   |        | 特殊生息環境 | 学術性   |       |    |
|-------|--------|--------|-------|-------|----|
| 個体数激減 | 生息環境激変 |        | 分布が極限 | 分布の限界 | 希少 |
|       |        | ○      | ○     |       | ○  |



### 特記事項

新規追加種

全国的に希少性の高い種で、これまで岐阜県、奈良県、栃木県で記録されていた。県内では北西部の扇ノ山と音水溪谷で初めて記録された。

### 保護上の留意点

生育環境の保全が重要